



秋田大学医学部創立50周年記念講演会× 秋田大学医療フォーラム

秋田大学医学部は、皆さまの温かいご支援のもと、創立50周年を迎えた。大きな節目を祝い、未来の秋田の医療をともに考える「創立50周年記念講演会」を開催いたします。今回は、地域の健康と医療への理解を深める場として続けてきた「秋田大学医療フォーラム」(第15回)と同時開催。多彩なプログラムを用意し、楽しく、分かりやすく、県民の健康増進につながる情報をお届けします。ぜひ、これからのおいのち輝くあきたの未来に触れてください。

いのち輝く 『あきたの未来』へ

2025.

10/4 土

開場 12:30 13:30～16:30
あきた芸術劇場ミルバス
大ホール

〒010-0875 秋田県秋田市千秋明徳町2-52
TEL:018-838-5822

特別
ゲスト

堀 ちえみさん

第6回ホリプロタレントスカウトキャラバンで芸能界入りし、1982年「潮風の少女」でデビュー。83年に出演したドラマ「スチュワーデス物語」が日本中で大ヒットした。2019年にステージ4の舌がんと診断され、舌の6割超を切除。痛みやリハビリ、転移を乗り越え、現在は7児の母として、テレビ出演のほか、講演会、音楽活動と幅広く活躍している。



入場
無料

一般定員

1,500名様
ご招待



[特別企画：希望はここからー
ともに前へ進もう]

お申し込み方法 ホームページまたはハガキでお申し込みください。

●ホームページ／こちらのURLまたは二次元コードからお申し込みください。<https://www.sakigake.jp/forms/akita-univ/>

●ハガキ／①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥性別 ⑦同行者氏名 ⑧堀ちえみさんまたは病気(がん)に関する質問(任意)をご記入の上、ご郵送ください。後日、聴講券を郵送いたします。

※1グループ4名までお申し込みいただけます。

※車椅子で聴講をご希望の方はお申し込みの際にお申し出ください。

締め切り
延長！

応募締切 9月23日(火)必着

*応募者多数の場合は定員に達し次第
締め切りとさせていただきます。



表
郵便はがき
85 010-8601
秋田市山王臨海町
1-1
秋田魁新報社
営業局内
[秋田大学医学部創立50周年記念
講演会×秋田大学医療フォーラム
事務局]行

裏
秋田大学医学部創立
50周年記念講演会×
秋田大学医療フォーラム
聴講希望
①～⑧を
記入

*個人情報は、聴講券の郵送のみに使用いたします。

10/4(土) 15:00～(予定)

AKT秋田テレビ／秋田魁新報
各公式 YouTubeチャンネルにてライブ配信！

フォーラムの一部を

10/25(土)

●秋田テレビ 特別番組
「秋田大学医学部創立50周年記念講演会×秋田大学医療フォーラム」放送予定
●秋田魁新報朝刊 企画特集
「秋田大学医学部創立50周年記念講演会×秋田大学医療フォーラム」掲載予定

お問い合わせ／TEL.018-888-1862

秋田魁新報社 営業局内 平日9:00～17:00

●主催：秋田大学医学部、秋田大学医学部附属病院、本道医学振興会、秋田大学医学部創立50周年記念会

●共催：秋田県・秋田県医師会・秋田魁新報社・秋田テレビ

●協賛：秋田銀行・北都銀行・秋田県薬剤師会・秋田回生会病院・山王整形外科医院・サノ・ホールディングス・TDK

いのち輝く『あきたの未来』へ

[特別講演：がん医療の未来を変える]

がんと共に生きる— いのちの主人公・からだの責任者として

認定NPO法人ささえい医療人権センター COML 理事長 山口 育子氏

1965年大阪府大阪市生まれ。自らの患者体験から、患者の自立と主体的な医療への参加の必要性を痛感。91年11月にCOMLと出会い、翌年2月からスタッフに。2002年4月に法人化したNPO法人ささえい医療人権センターCOMLの専務理事兼事務局長を経て、11年8月理事長に就任。18年6月に書籍『賢い患者』(岩波新書)を刊行。社会保障審議会医療部会をはじめ、数多くの厚生労働省審議会・検討会の委員を務める。広島大学歯学部客員教授。ラジオNIKKEI「賢い患者になろう！」パーソナリティ。



がん医療の最前線—課題と展望

国立がん研究センター中央病院 病院長 瀬戸 泰之氏

1958年秋田市生まれ。東京大学医学部卒。同大学医学部第一外科、国立がんセンターがん専門修練医、医療法人明和会中通総合病院副院長、がん研有明病院上部消化管担当部長などを経て、2008年に東京大学医学部消化管外科学教授、19年には病院長に就任。24年から国立がん研究センター中央病院長に就任し、「患者ファースト」を掲げながら専門家集団を率いる。ロボット支援手術を活用した食道がん根治術「NOVEL」などを開発した世界的外科医としても知られる。

がんに強く身体に優しい 近赤外光線免疫療法(光免疫療法)

アメリカ国立衛生研究所終身主任研究員
関西医科大学附属光免疫医学研究所長(併任) 小林 久隆氏

1961年兵庫県西宮市生まれ。京都大学医学部卒。専門は、がんの新しい画像診断方法と「光免疫療法」の開発。2011年、近赤外光線免疫療法を開発し、翌年当時のバラク・オバマ大統領の一般教書演説で紹介されたことで、日本政府に「世界で活躍し『日本』を発信する日本人」として表彰される。14年にはNIH長官賞を受賞し、20年9月にはこの「光免疫療法」が世界で初めて薬事承認された。22年より関西医科大学光免疫医学研究所長(併任・無給)。



テーマ／いのち輝く『あきたの未来』へ 総合司会：菅原 咲子 AKTアナウンサー

- 開会の挨拶 秋田大学 学長 南谷 佳弘
- 来賓挨拶 元内閣総理大臣 現第18代自由民主党副総裁 菅 義偉 氏 (ビデオメッセージ)



特別講演 がん医療の未来を変える

講演1 がんと共に生きる いのちの主人公・からだの責任者として 認定NPO法人ささえい医療人権センター COML 理事長 山口 育子氏

講演2 がん医療の最前線—課題と展望 国立がん研究センター中央病院 病院長 瀬戸 泰之氏

講演3 がんに強く身体に優しい近赤外光線免疫療法(光免疫療法)

アメリカ国立衛生研究所終身主任研究員 関西医科大学附属光免疫医学研究所長(併任) 小林 久隆氏

休憩(15分)

特別企画 希望はここからーともに前へ進もう

司会：秋田大学大学院医学系研究科長・医学部長 羽渕 友則

ゲストトーク がんという現実—希望を見いだすために 堀 ちえみさん

ゲストインタビュー 堀 ちえみさん パネルトーク 堀 ちえみさん / 山口 育子氏 / 瀬戸 泰之氏 / 秋田県医師会 会長 小泉 ひろみ氏

○ 閉会の挨拶 秋田大学医学部附属病院 病院長 渡邊 博之

※プログラムの内容は、予告なく変更になる場合があります。